

JIS

環境試験方法－電気・電子－第 2-81 部： 衝撃応答スペクトル合成による衝撃試験方法

JIS C 60068-2-81 : 2007
(IEC 60068-2-81 : 2003)
(RCJ/JSA)

平成 19 年 5 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 電気技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員会長)	小 田 哲 治	東京大学
(委員)	池 田 久 利	IEC/SB1 委員 (株式会社東芝 電力・社会システム社)
	石 塚 昶 雄	社団法人日本原子力産業会議
	大 石 奈津子	財団法人日本消費者協会
	香 川 利 春	東京工業大学
	近 藤 良太郎	社団法人日本電機工業会
	坂 下 栄 二	IEC/ACOS 委員 (技術協力安全センター)
	佐々木 喜 七	財団法人日本電子部品信頼性センター
	佐 藤 政 博	財団法人電気安全環境研究所
	高 橋 健 彦	関東学院大学
	高 山 芳 郎	社団法人日本電線工業会
	千 葉 信 昭	社団法人電池工業会 (東芝電池株式会社)
	恒 川 真 一	社団法人日本電球工業会 (東芝ライテック株式会社)
	椿 広 計	筑波大学
	徳 田 正 満	武蔵工業大学
	長 岡 正 伸	社団法人日本電機工業会
	能 見 和 司	電気事業連合会
	飛 田 恵理子	東京都地域婦人団体連盟
	福 田 和 典	社団法人日本配線器具工業会 (東芝ライテック株式会社 電材照明社)
(専門委員)	村 岡 泰 夫	社団法人電気学会
	安 藤 栄 倫	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 19.5.20

官 報 公 示：平成 19.5.21

原 案 作 成 者：財団法人日本電子部品信頼性センター

(〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-4-13 新第一ビル TEL 03-3272-2736)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員会長 小田 哲治)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット環境生活標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 試験装置に関する要求事項	6
4.1 基本運動	6
4.2 横運動	6
4.3 シグナルトレランス	7
4.4 測定系	7
5 試験要求事項	7
5.1 試験の制御	7
5.2 SRS の許容差	7
5.3 試験 SRS の計算	7
5.4 SRS 計算アルゴリズム	8
5.5 試験振動数範囲	8
5.6 取付け	8
6 厳しさ	8
6.1 要求 SRS	9
6.2 合成時刻歴の持続時間	9
6.3 繰返し回数	9
6.4 試験振動数範囲	9
6.5 1 自由度系の計算応答時刻歴の高いピーク数	10
7 前処理	10
8 初期測定	10
9 試験	10
9.1 概要	10
9.2 振動応答検査	10
9.3 試験時刻歴の合成	11
9.4 合成試験時刻歴での試験	11
10 中間測定	12
11 後処理	12
12 最終測定	12
13 製品規格に規定する事項	12
14 試験報告書に記載する事項	13
附属書 A (参考) 時刻歴—一般的背景情報	17